

《記者発表資料》

市庁舎等の建設場所について

平成25年1月25日

総務局企画財政部

経済局文化観光部

1 市庁舎について

(1) 市庁舎の規模

延床面積を 45,000~50,000 m²程度（駐車場除く）と想定します。

また、建物は1棟とすることを基本として検討を進めます。

延床面積については、支所等あり方の見直しなど庁舎規模に関連する検討と歩調を合わせ、適切な規模となるよう、基本計画策定や設計作業の中で精査を続けます。

(2) 市庁舎の建替え場所

公会堂及び公会堂前公園敷地とします。

(3) 建設事業費

建設規模を駐車場部分を含め 55,000 m²とした場合の事業費は、他都市の事例などから 200 億円程度と想定しています。

(4) 建設スケジュール

平成 25 年度に基本計画を策定し、平成 26 年度中に設計に着手、平成 28 年度中に着工、平成 31 年度中の完成を目指します。

2 公会堂について

(1) 新たな文化施設についての考え方

公会堂は解体し、新たな文化施設により市民の芸術文化活動の発表・鑑賞の拠点としての機能を確保します。

なお、規模については1,000席程度のものを想定しております。

(2) 新たな文化施設の場所

新たな文化施設については、現市庁舎跡地での整備を念頭に考えます。

(3) 新たな文化施設の供用時期

現市庁舎跡地に整備するとした場合は、現在の庁舎解体後に着工し、平成34年度中の完成を見込んでいます。

3 公会堂前公園について

現市庁舎跡地での確保を行うこととします。